

2026年度コミュニティ福祉学部・スポーツウエルネス学部 「田中孝奨学金（震災）」願書

立教大学総長 殿

以下の記載事項に相違ありません。なお、出願書類等に記載されている情報を、奨学金業務に利用すること、採用時には氏名等をHP、掲示板等に掲載することに同意します。

2026年 月 日

A 本人欄	学生番号	学部	学科	年次					
フリガナ	現住所（本人）	〒	—						
氏名（本人）	年	月	日	Tel	—	—	携帯	—	—

B 家族欄（大学に登録している保証人）									
フリガナ	現住所	〒	—						
氏名（※保証人の自署）	年	月	日	Tel	—	—	携帯	—	—

C 被災の状況 ※家族が別々の場所で被災した場合は、父または母もしくはそれに代わる保証人の被災状況を記入すること									
被災した者（該当する□すべてに✓）									
<input type="checkbox"/> 本人	<input type="checkbox"/> 父	<input type="checkbox"/> 母	<input type="checkbox"/> その他（ <input type="text"/> ）	年	月	日	Tel	—	—
※罹災証明書は、□を付けたいずれか一名のものが証明できるものであればよい									
被災の程度（該当する□すべてに✓）									
居住する住居が、 <input type="checkbox"/> 全壊（焼） <input type="checkbox"/> 半壊（焼） <input type="checkbox"/> 避難指示区域に指定 <input type="checkbox"/> 警戒区域に指定 <input type="checkbox"/> 計画的避難区域に指定									
被災した場所（住所） 〒 —									

D 奨学金・その他制度受給歴									
1. 日本学生支援機構奨学金、および、国による高等教育の修学支援新制度（該当する□すべてに✓）									
・2025年度以前より、日本学生支援機構奨学金	<input type="checkbox"/> 受給中（ <input type="checkbox"/> 第一種	<input type="checkbox"/> 第二種	<input type="checkbox"/> 給付奨学金						
・2026年度、日本学生支援機構奨学金	<input type="checkbox"/> 予約生（ <input type="checkbox"/> 第一種	<input type="checkbox"/> 第二種）※2026年度入学者のみ							
	<input type="checkbox"/> 出願中（ <input type="checkbox"/> 第一種	<input type="checkbox"/> 第二種）							
・国による高等教育の修学支援新制度	<input type="checkbox"/> 受給中（ <input type="checkbox"/> 給付奨学金	<input type="checkbox"/> 授業料等減免）							
	<input type="checkbox"/> 出願中（ <input type="checkbox"/> 給付奨学金	<input type="checkbox"/> 授業料等減免）							

2. 学内奨学金（該当する□すべてに✓および必要に応じ記入）									
<input type="checkbox"/> 受給歴あり	①名称【 <input type="text"/> 】	受給年度【 <input type="text"/> 年度】							
	②名称【 <input type="text"/> 】	受給年度【 <input type="text"/> 年度】							
	③名称【 <input type="text"/> 】	受給年度【 <input type="text"/> 年度】							
	④名称【 <input type="text"/> 】	受給年度【 <input type="text"/> 年度】							
<input type="checkbox"/> 受給歴なし									

3. その他の奨学金（含む：財団・地方公共団体の奨学金）（該当する□すべてに✓および必要に応じ記入）

①名称【 】 受給年度【 年度】 給与型 貸与型

②名称【 】 受給年度【 年度】 給与型 貸与型

③名称【 】 受給年度【 年度】 給与型 貸与型

受給歴なし

E 奨学金希望の理由・使用目的の欄 奨学金を希望するに至った家庭事情や使用目的について記入すること ※半分以上記入すること

願書に記入された情報は、奨学金業務のために利用し、その他の目的には利用しません。